

# はむら市議会だより

No. 91

(通巻No.200)

平成23年11月15日発行  
 羽村市議会  
 〒205-8601  
 東京都羽村市  
 緑ヶ丘5丁目2番地1  
 ☎042(555)1111  
 ホームページアドレス  
<http://www.city.hamura.tokyo.jp/>

羽村市議会 検索



赤ちゃんも読書の秋を楽しんでいます。(赤ちゃん向けおはなし会・羽村市図書館)

## 会

### 派名簿

会派とは、政治上の主義や政策を同じくする議員の集まりで、議会活動を行う上での基礎となります。

<b>新政会 市民クラブ</b> 富松 崇② 橋本 弘山⑧ 濱中 俊男⑬ 瀧島 愛夫⑭ 船木 良教⑯ 川崎 明夫⑱	<b>公明党</b> 中嶋 勝③ 富永 訓正④ 西川美佐保⑦ 石居 尚郎⑫	<b>民主党</b> 大塚あかね⑥ 馳平 耕三⑪	<b>市民ネットワーク 「いきいき広場」</b> 門間 淑子⑰	<b>新しい風</b> 小宮 國暉⑩
<b>日本共産党</b> 倉田 学① 鈴木 拓也⑤	<b>羽村21</b> 水野 義裕⑮	<b>世論</b> 山崎 陽一⑨		

※○の数字は 議席番号です。

## 今後の議会の予定

### ● 12月定例会

12月16日(火)	本会議(初日)
12月17日(水)	本会議(2日目)
12月18日(木)	本会議(3日目)
12月19日(金)	本会議(4日目)
12月14日(水)	常任委員会
12月15日(木)	常任委員会
12月22日(木)	本会議(最終日)

## あなたも議会を 傍聴してみませんか？

次回の定例会は12月です。

請願・陳情の提出は  
11月24日までに  
お願いします。

第4回(9月)定例会	一般質問 市政を問う(14人の議員が一般質問)	2ページ
	審議した主な議案	12ページ
	議決結果一覧	13ページ
	決議を表明	14ページ
	平成22年度決算審査	15ページ
	議会活動報告	23ページ

### 編集後記

9月議会は14人の議員による一般質問が行われました。また、議案・陳情審議、そして年に一度の歳入歳出をチェックする決算審査特別委員会もあり、6月議会と同様、大変緊張する議会となりました。

我々4人の新人議員も新人なりにフレッシュな質問をさせていただきましたが、先輩議員の質疑テクニックに比べればまだまだで、もう少し深く質疑できたのではないかと勉強させていただきました。

市民の皆さまの声を行政へ届けるために、議員として今後も活動していきたいと思えます。まずは読みやすく分かりやすい「議会だより」を心がけ、議会の活動を情報発信してまいります。

#### 【編集委員】

石居尚郎 富松 崇  
 倉田 学 富永訓正  
 大塚あかね 山崎陽一  
 濱中俊男

(富松記)

# 市政を問う

平成23年第4回羽村市議会(定例会)を、9月6日から9月30日までの25日間の会期で開催しました。

開会初日には、市長から、市政についての所信表明演説がありました。

9月6日、7日、8日には、14人の議員が一般質問を行い、市長の考えを問いました。

※質問・答弁は、内容を要約して掲載しています。

議員名	頁	議員名	頁
中嶋 勝	2	橋本 弘山	7
小宮 國暉	2	倉田 学	8
大塚あかね	4	鈴木 拓也	8
富永 訓正	4	馳平 耕三	9
石居 尚郎	5	山崎 陽一	10
西川美佐保	6	門間 淑子	10
富松 崇	6	水野 義裕	11

なかじま まさる  
中嶋 勝 議員  
(公明党)



◇被災者への継続的支援について  
◇太陽光発電とLED照明の普及

## 被災者への継続的支援について

**質問** 今後の市内イベントにも物産店等の出店を依頼してはどうか。  
**市長** 関係団体と連携し、積極的に働

きかけていきたい。

**質問** 被災者同士の交流の場を設けたらどうか。  
**市長** 県人会等で実施する際には協

力していく。

**質問** 市主催のボランティア・バスツアーの企画を立てたらどうか。  
**市長** 市民の要望や機運が高まったら、他自治体とも連携し、検討していく。

**質問** 一泊一人3千円の補助が出る被災地応援ツアーへの市の取り組みを伺う。  
**市長** 市のホームページにリンクを張るなど、事業の趣旨や概要を紹介していく。

**質問** 修学旅行等の教育旅行の行き先に入れてはどうか。

**教育長** 安全上や活動内容等に課題があるので現在の所を継続していく。

## 太陽光発電とLED照明の普及について

**質問** 太陽光発電設置助成金の大幅拡充を求めるがどうか。  
**市長** 来年度からの第五次長期総合計画の中でその充実を図っていく。

**質問** 市庁舎に太陽光発電を設置する考えはあるか。  
**市長** 非常時の電力確保のため、西庁舎改修時に検討していく。

**質問** 避難所となる小・中学校へ計画的に設置する考えはあるか。  
**市長** 文部科学省の緊急提言をふまえ、自家発電装置や太陽光発電の導入を検討していく。

**質問** 公共施設へのLED照明設置への取り組みは。  
**市長** 市庁舎は22年度に国の補助金で導入した。他施設は改修等に合わせ可能な場所から導入していきたい。

**質問** LED電球交換事業の第2弾、第3弾を実施する考えは。  
**市長** LED照明への市民の関心が高いため、同様の事業の実施を検討していきたい。



▲一般住宅に設置の太陽光発電パネル

## 高齢者医療の充実に向けて

本年3月議会において高齢者肺炎球菌ワクチンの公費助成についての質問をした。

こみや くにあき  
小宮 國暉 議員  
(新しい風)



◇高齢者医療の充実に向けて  
◇行財政改革推進による財政健全化  
◇小中一貫教育の取り組みについて

ワクチンの接種により肺炎球菌感染症の80%を予防できるとされており、近隣自治体でも公費助成を行っている。肺炎の予防や重症化を防ぐた

め、羽村市の早期対応を要請したい。また、中高年に多く発症している前立腺がんについても早期発見と治療が重要であり、市は積極的施策を実施すべきと考える。

**質問** ワクチン接種費用約8千円の公費助成について、三多摩市町村の中で助成を行っている自治体は。また、それぞれの助成額と対象範囲は。  
**市長** 三多摩市町村のうち、17市3町1村において65歳以上を対象に3千円〜6千円を助成している。

**質問** 75歳以上の高齢者に接種費用の半額を助成した場合の予算は。  
**市長** 8月1日現在の対象人口は4千641人で、全員に半額助成した場合1千856万4千円となる。

**質問** ワクチン接種の促進を図るため、医療機関と連携した広報・啓発活動を展開すべきと思うがどうか。また、公費助成を実施する場合の検討課題は。  
**市長** 任意接種に対する公費負担のあり方、財源確保、他市で採用している人数制限等の課題が考えられるが、医師会とも十分に協議を行った上で、実施に向けて検討していく。

**質問** 中高年に多く発症している前

立腺がんについて、特定健診時の血液検査項目に前立腺がん(PSA検査)を追加することで早期発見と費用負担軽減に寄与できると考えるがどうか。  
**市長** 自己負担で実施することを医師会と協議しており、現時点で公費負担を実施する考えはないが、国の「がん対策推進協議会」の提言及び指針を注視したい。  
○その他、「市の財政健全化に向けて」「羽村市小中一貫教育の取り組み」について質問しました。



▲今年の健康フェアの様子